

下水道事業会計[下水道課 所管]

1. 概要

令和4年度の業務の状況は、水洗化人口 15,198 人、処理水量は前年度に比べ 5.0%減の 2,670,817 m³を処理し、1日最大処理水量は 8,782 m³、1日平均処理水量は 7,317 m³でした。

事業収益総額は 1,076,995,430 円で、うち営業収益が前年度比 1.3%増の 364,386,567 円となり、事業費総額は、前年度比 0.2%増の 990,489,811 円となりました。

経常利益は、前年度比 44.0%減の 86,516,964 円となり、これに特別収支 11,345 円を減じた当年度純利益は、前年度比 44.0%減の 86,505,619 円(前年度純利益 154,605,443 円)となりました。

また、資本的収入額が資本的支出額に不足する額 309,805,104 円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 15,958,124 円、過年度及び当年度分損益勘定留保資金 200,733,280 円、減債積立金 9,661,000 円、繰越利益剰余金処分額 83,452,700 円で補てんしました。

建設改良事業では、坂東市下水道事業計画に基づき公共・特定環境保全公共下水道の未普及対策(汚水)及び浸水対策(雨水)を実施しています。主なものとして岩井・猿島処理区の汚水管渠 888.7mの整備、浸水対策としては、江川第五排水区の雨水幹線 120.3mの整備を行いました。

また、岩井浄化センターは老朽化が進んでいるため、ストックマネジメント計画に基づき、汚泥処理設備更新工事及び汚泥処理棟耐震補強工事等を行いました。

今後、施設の老朽化に伴う既存ストックの大量更新など、下水道を取り巻く事業環境は一層厳しさを増しており、多くの課題を解決する必要に迫られています。それらを踏まえて、令和3年度に「坂東市下水道事業経営戦略」を改定しました。本計画に基づき将来にわたり安定したサービスの供給が維持できるよう、下水道事業の経営に取り組めます。

※概要内の金額は、全て税抜となっています。

2. 収益の収入及び支出

(収入)

(単位:円・税込)

区 分	決 算 額
第1款 下水道事業収益	1,112,876,143
第1項 営業収益	400,346,175
第2項 営業外収益	712,529,968
第3項 特別利益	0

(支出)

(単位:円・税込)

区 分	決 算 額
第1款 下水道事業費用	1,017,663,666
第1項 営業費用	944,054,956
第2項 営業外費用	73,597,365
第3項 特別損失	11,345
第4項 予備費	0

3. 資本の収入及び支出

(収入)

(単位:円・税込)

区 分	決 算 額
第1款 資本の収入	554,734,830
第1項 企業債	234,100,000
第2項 国庫補助金	155,251,000
第3項 県補助金	500,000
第4項 負担金	49,129,830
第5項 一般会計補助金	115,754,000

(支出)

(単位:円・税込)

区 分	決 算 額
第1款 資本の支出	864,539,934
第1項 建設改良費	449,119,419
第2項 企業債償還金	415,420,515

4. 業務の状況

事 項		令和4年度	令和3年度	比 較	
				増減	増減率
年度末	水洗化人口	15,198 人	15,022 人	176 人	1.2 %
〃	水洗化戸数	6,746 戸	6,545 戸	201 戸	3.1 %
年間	処理水量	2,670,817 m ³	2,811,074 m ³	△140,257 m ³	△5.0 %
〃	一日平均処理水量	7,317 m ³	7,702 m ³	△385 m ³	△5.0 %
〃	有収水量	2,214,204 m ³	2,198,743 m ³	15,461 m ³	0.7 %
〃	一日平均有収水量	6,066 m ³	6,024 m ³	42 m ³	0.7 %
〃	有収率	82.9 %	78.2 %	4.7 %	6.0 %